

# 第2期下川町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました

下川町では、平成27年度から令和2年度（1年延長）までを期間として、第1期下川町まち・ひと・しごと創生総合戦略をもとに、人口減少、少子高齢化などによる地域課題に対して、解決に向けた取り組みを進めてきました。

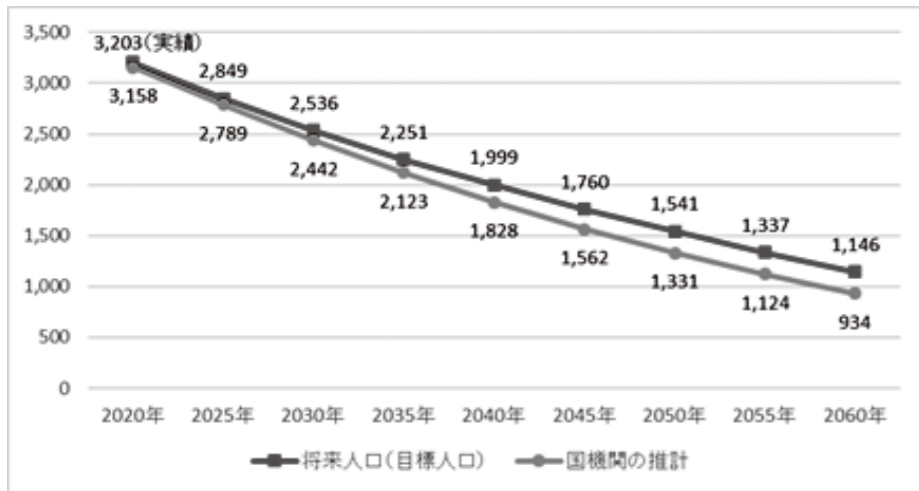
本町の人口推移では、平成2年頃から人口減少が鈍化傾向（図1）にありましたが、近年は、社会動態人口（転入者と転出者の人口動態）において、転入者が転出者を上回る年があるなど（図2）、一定の成果がありました。

しかし、依然として人口減少が続き、産業の低迷など、今後のまちづくりにおける課題が極めて多くなっています。

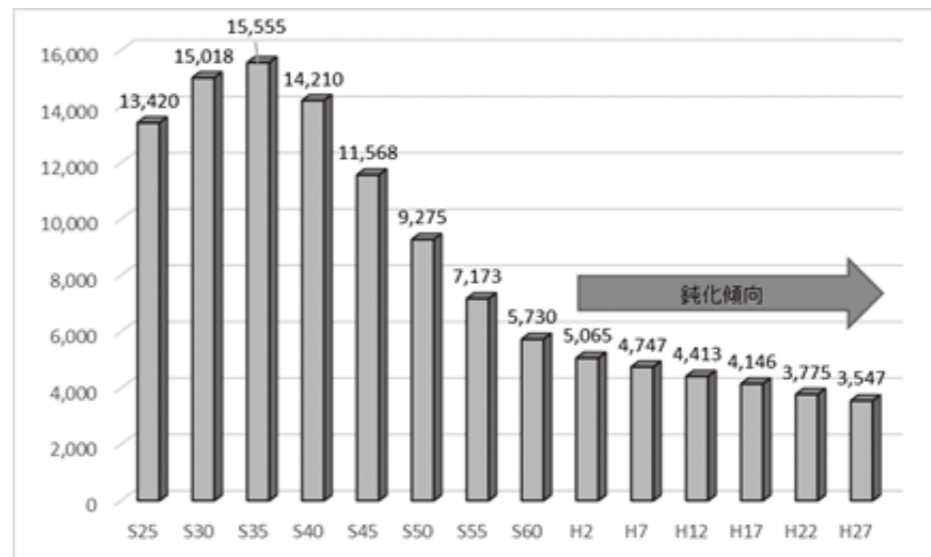
そのため、地域課題解決に向けた取り組みを引き続き進めていくため、第6期下川町総合計画の将来像である「2030年における下川町のありたい姿」を具体化するなどし、第2期下川町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

第2期総合戦略では、将来人口（目標人口）を設定（図3）し、国の機関における推計値よりも高い人口目標を設定しています。また、「下川町のありたい姿」を政策の柱として位置づけ、総合計画と連動して「誰ひとり取り残されず、しなやかに強く、幸せに暮らせる持続可能なまち」の実現を目指します。

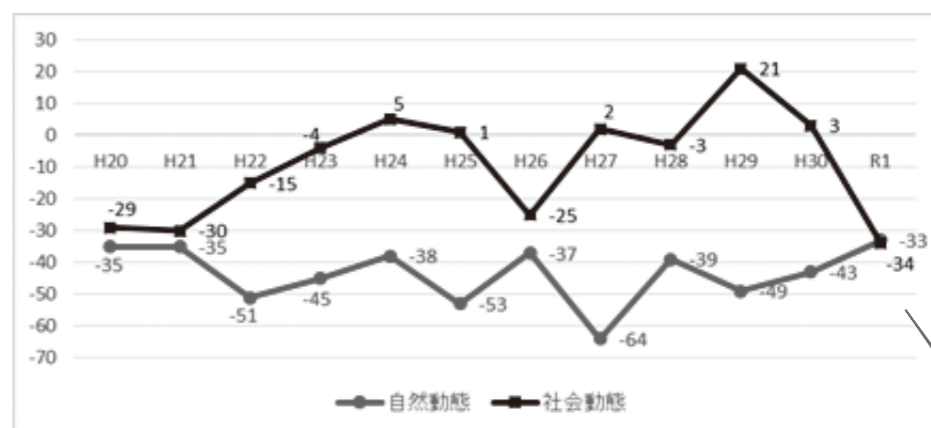
将来人口（目標人口） 図3



下川町の人口推移（国勢調査） 図1



人口動態の推移（住民基本台帳） 図2



## 第2期下川町SDGs未来都市計画を策定しました



※第2期総合戦略の詳細につきましては、町のホームページでご覧いただけます。

トップページ↓行政情報↓総合戦略  
(<http://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/>)

下川町では、これまで、地域資源の森林を最大限・最大効率に活用することを基本とし、循環型森林経営を基軸として森林総合産業の構築、森林バイオマス等の再生可能エネルギーを活用した地域エネルギーの完全自給と低炭素社会構築、超高齢化社会に対応した新たな社会システムの構築を柱とした、「経済・社会・環境」の三側面の価値創造、統合的解決による「持続可能な地域社会（森林未来都市）の実現」に向けた取り組みを進めています。

第1期SDGs未来都市計画が令和2年度で終了したことから、新たに第2期SDGs未来都市計画（令和3年度から令和5年度まで）を策定し、町民の皆さまや町内外の機関・団体等との協力関係のもと、「持続可能な地域社会の実現」を目指していきます。

※第2期SDGs未来都市計画の詳細につきましては、町のホームページでご覧いただけます。

トップページ↓行政情報↓SDGs  
(<http://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/>)



お問い合わせ  
政策推進課  
☆44-2511-02  
☆44-2511-02  
☆44-2511-02  
☆44-2511-02

